

小平市青少年委員だより

# はつらつ

— 編集:小平市青少年委員会 発行:小平市教育委員会教育部地域学習支援課 —  
☎ 042(346)9834



## 平成29年度多摩地区青少年委員会連絡協議会 第1ブロック研修会

日 時：11月26日(日) 13:00~15:50 場 所：小平市福祉会館市民ホール、市民広場  
テーマ：子どもの気持ちになって本気で遊ぼう！

多摩地区13市・2町・1村の青少年委員会が青少年委員相互の連携を図るとともに委員の資質向上を図ることを目的として、連絡協議会を設けています。連絡協議会は地域ごとに3ブロックに分かれており、各ブロックで毎年1回研修会を開催しています。

今年度は小平市が第1ブロックの幹事市となり、講師に国際基督教大学課程上級准教授 高橋伸先生をお招きして、国分寺市・三鷹市・立川市の青少年委員17人とともに研修を行いました。

今回の研修では、先生による楽しいアイスブレイクの後、ニュースポーツの体験を行いました。

体験するニュースポーツは4種目。屋内の福祉会館市民ホールで「ラダーゲッター」と「ボックスホッケー」、屋外の市民広場では「クップ」と「ガガドッジボール」を各市委員混合チームで楽しく体験しました。

子どもからお年寄りまで年齢に関係なく楽しむことができ、初めての人ともすぐに打ち解けられるニュースポーツ。大人たちが本気になって楽しむ姿を見せる事は、子ども達の心の扉を開けるというヒントが得られた研修でした。



#### ←ラダーゲッター

ヒモでつながっている2個のボールをラダー(ハシゴ)に向かって投げ、ボールがラダーに引っ掛かるとポイントになる。



#### ボックスホッケー⇒

相手ゴール(ボックスの両端の穴)を目掛けて、ボックス内でパックをシュートし合うミニホッケー。



#### ←クップ

2チーム対抗で向かい合って行き、相手チームのクップ(木片)を、カストピナ(木棒)を投げて倒し、全部倒した後に中央のキング(王様)を倒すと勝ちとなる的当て・陣取りゲーム。

#### ガガドッジボール⇒

2~20人程度のプレーヤーがピットと呼ばれる高さ40cm~1m、直径4~8mの八角形の囲いの中に入り、1個のボールを素手で水平に打ち、ボールが足の膝よりも下に当たった者がアウトとなる。最後まで残ったプレーヤーが勝者となる。



## 平成30年 小平市成人式

新成人を迎え、ルネこだいらにて成人式が行われました。

青少年委員は、受付や会場で新成人をお迎えするお手伝いをしました。

式典に続き、懐かしい中学校の先生方によるお祝いメッセージのムービー上映、小平青少年吹奏楽団による記念コンサート、

市内事業所等にご協力いただいた景品の抽選会と、楽しい時間をシェアすることができました。

今年の成人式も、公募で集まった実行委員のメンバーが、企画から準備、当日の司会進行と大活躍しました。抽選会にはFC東京の吉本一謙選手(小平市出身)も駆けつけてくださり、大いに盛り上がりました。

晴れやかで堂々とした新成人の皆さんの笑顔が、とても印象的でした。

日時：平成30年1月8日(月・祝)  
午前11時5分~午後1時10分  
会場：ルネこだいら 大ホール  
成人式参加人数:1,196人(男性:649人 女性:547人)



# 小平市ジュニア・シニアリーダー養成講座

## クリスマス会

日時：12月10日(日) 9:30～15:30 場所：中央公民館  
参加人数：ジュニア受講生35名 シニア受講生23名



ジュニア受講生(小学5・6年生)とシニア受講生(中・高生)合同でのクリスマス会を行いました。

会場の飾り作りはジュニア受講生が担当、クリスマスケーキ作りはシニア受講生が担当しました。

飾り作りは少々難易度が高く時間がかかってしまいましたが、飾り付けをシニア受講生が手伝ってくれたため、無事に会場ができました。

少し早めの昼食を済ませ、クリスマスパーティーがスタート。まずは、各グループに分かれてスタンツ(即興で作る寸劇)の開始。各グループ手探りながらも頑張っており取り組んでいました。

ティータイムでは、一芸披露の時間もあり、受講生の有志が会場を盛り上げてくれました。

最後にプレゼント交換をして、一日のプログラムが終了。

ジュニア受講生・シニア受講生共にテンションも高く、楽しいクリスマス会になりました。

今回のようなジュニア・シニア合同の活動は、小学生と中・高生が互いに意識し合いながら成長できる貴重な機会になっていることを改めて感じることができました。



## 郷土を学ぶ「小平糧(かて)うどん作りに挑戦!!」

日時：1月28日(日) 10:00～15:00 場所：中央公民館  
参加人数：ジュニア受講生31名

小平は昔から水が乏しいところで田んぼがほとんどなく、小麦などの穀類が耕作されていました。そして、お祝い事や祭りなどのある日には、畑で収穫した地粉で手打ちうどんを打ち、お客様をもてなす習慣があったそうです。そんな私たちの「ふるさと小平」の貴重な食文化を知るため、ジュニア受講生(小学5・6年生)皆で力を合わせて糧うどん作りにチャレンジです。

青少年委員会では、講座の前日に「うどん作り研修」を行い、子ども達が安全に作業できるよう、事前の確認や準備をしました。

講座では、4人程度の班に分かれた子ども達が、講座卒業生の青少年リーダーや青少年委員に助けをもらいながら、水、塩、小麦粉を正確に量り、円を描くように均一に混ぜ合せた後、手でこねながら一つの玉にします。その玉をビニール袋の間に入れて足で踏み伸ばしては、裏返して手で丸め、再度





ビニールにはさんで踏む。この作業を全員が順番に行い、丸めた玉をビニール袋に包み30分程度寝かせます。寝かせた後のうどんの玉は不思議と耳たぶくらいの硬さとなり、いわゆる餅肌のようになります。餅肌となった玉をもう一度足で踏んで丸く伸ばし、さらに麺棒で4mm位の厚さの生地にします。できた生地をまな板の上に折りたたみ、麺切り包丁で切り、うどんの出来上がり。大きな鍋でぐつぐつとうどんを茹でてやっと完成です。

青少年委員が作った美味しい汁と糧（湯がいた季節の野菜）を盛り付けいただきます。太すぎるうどんや、耳（切れ端）があったら大当たり。力を合わせてうどんを打った仲間と食べる子ども達から、美味しい笑顔があふれていました。

子どもの手には大きく重い麺切り包丁や、鍋に沸騰したお湯の扱いも、青少年リーダーや青少年委員の的確な指導のもと、どうしたら危なくないか、自分達で考えやり遂げました。手や顔を小麦粉で真っ白にしながらも、小平の未来を担う子ども達の成長を垣間見た講座となりました。

## 小平市青少年音楽祭 出演者を募集!

- ◎ 日 時 平成30年10月14日 午前10時～午後4時30分 会場 ルネこだいら大ホール(予定)
- ◎ 応募資格 小平市にかかわりのある小学生以上の青少年
- ◎ 募集数 20組程度
- ◎ ジャンル・演奏形態 特に問いません(合唱、合奏、バンド演奏など)  
\*カラオケによる伴奏は不可 \*演奏時間は、1組原則12分以内
- ◎ 参加費 無 料 その他詳細・お問合せは、小平市教育委員会地域学習支援課まで!

## 青少年委員会ホームページ更新されております!

小平市青少年委員会のホームページを見れば、活動の様子、今後の活動予定や「青少年委員ってなあに?」「どのような活動をしているの?」などの

疑問も解決することができます。原則、毎月1回情報を更新しているので、チェックしてみてください。

スマートフォン等はQRコード読み取りからのアクセスが便利です。よろしくお祈いします!



QRコード



<http://www.kodaira-net.jp/ksi2006/>